

1 青森県の推計人口（平成14年5月1日現在）…………… 1

県人口	1,467,713人	（対前月 5,663人増加、対前年同月 4,119人減少）
自然動態	28人減少	（出生者数 1,106人、死亡者数 1,134人）
社会動態	5,691人増加	（転入者数 12,926人、転出者数 7,235人）

2 本県の経済動向

（1）経済概況

本県経済の動向をみると、製造業の生産は減少し、雇用情勢は悪化している。個人消費は全体として低調に推移しており、住宅建設は前年を下回っている。
このように、最近の本県経済は、主要経済指標が示すとおり依然として厳しい状況にある。

（2）主要経済指標の動向

- (2-1) 製造業の生産 …… 2
平成14年3月の青森県鉱工業生産指数（平成7年=100）は、季節調整済指数が73.3で、前月比8.5%の低下となり、2ヶ月ぶりに前月を下回った。
- (2-2) 雇用情勢 …… 3
平成14年3月の現金給与総額（5人以上）は258,012円で、前年同月比1.9%減となった。所定外労働時間（5人以上）は8.3時間で、前年同月比7.0%減となった。有効求人倍率は0.27倍で横ばいとなった。
- (2-3) 物価 …… 4
平成14年4月の青森県消費者物価指数は、総合指数で99.8となり、前月比0.7%の上昇となり、2ヶ月連続で前月を上回った。
- (2-4) 個人消費 …… 5
平成14年3月の大型小売店売上高は、161億31百万円となっており、前年同月比8.4%減となっている。平成14年3月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は、7,813台で前年同月比3.0%減となり、2ヶ月ぶりに前年を下回った。
- (2-5) 住宅建設 …… 6
平成14年3月の新設住宅着工戸数は、682戸で前年同月比5.9%の減となり、2ヶ月ぶりに前年を下回った。

（3）景気動向指数（3月分）…………… 7

先行指数	44.4%	（18か月連続50%を下回った）
一致指数	33.3%	（2か月ぶり50%を下回った）
遅行指数	42.9%	（5か月連続50%を下回った）

1 青森県の推計人口（平成14年5月1日現在）

【概 況】

平成14年5月1日現在の本県推計人口は、1,467,713人で、前月に比べ5,663人の増加となった。前年同月と比べると、4,119人の減少となった。

○自然動態

出生者数が1,106人、死亡者数が1,134人で、28人の減少となった。

○社会動態

転入者数が12,926人、転出者数が7,235人で、5,691人の増加となった。

○人口の回復状況

3月中の移動（転出超過等）に対する、4月の移動（転出超過等）による人口の回復状況は57.1%となり、昨年を下回っている。

総人口の推移

（単位：人）

	総数	男	女	対前月増減率	増加数	自然増加数	出生者数	死亡者数	社会増加数	転入者数	転出者数
平 2.10.1	1,482,873	704,758	778,115	-	-41,575	-	-	-	-	-	-
7.10.1	1,481,663	704,189	777,474	-	-1,210	-	-	-	-	-	-
12.10.1	1,475,728	702,573	773,155	-	-5,935	-	-	-	-	-	-
13. 5. 1	1,471,832	700,296	771,536	0.400%	5,859	-58	996	1,054	5,917	12,637	6,720
13. 6. 1	1,472,114	700,421	771,693	0.019%	282	17	1,232	1,215	265	3,756	3,491
13. 7. 1	1,471,910	700,201	771,709	-0.014%	-204	-3	1,005	1,008	-201	2,893	3,094
13. 8. 1	1,471,857	700,118	771,739	-0.004%	-53	123	1,196	1,073	-176	3,709	3,885
13. 9. 1	1,472,776	700,633	772,143	0.062%	919	136	1,159	1,023	783	4,840	4,057
13.10.1	1,472,633	700,468	772,165	-0.010%	-143	89	1,030	941	-232	3,126	3,358
13.11.1	1,473,066	700,821	772,245	0.029%	433	55	1,233	1,178	378	4,028	3,650
13.12.1	1,473,005	700,794	772,211	-0.004%	-61	-123	1,038	1,161	62	3,251	3,189
14. 1. 1	1,472,950	700,689	772,261	-0.004%	-55	-216	976	1,192	161	3,075	2,914
14. 2. 1	1,472,741	700,550	772,191	-0.014%	-209	-233	1,022	1,255	24	2,987	2,963
14. 3. 1	1,471,961	700,099	771,862	-0.053%	-780	-146	915	1,061	-634	2,802	3,436
14. 4. 1	1,462,050	694,352	767,698	-0.673%	-9,911	-144	997	1,141	-9,767	7,601	17,368
14. 5. 1	1,467,713	697,949	769,764	0.387%	5,663	-28	1,106	1,134	5,691	12,926	7,235

4月中の人口動態の推移

（単位：人）

年 月	平5.4	6.4	7.4	8.4	9.4	10.4	11.4	12.4	13.4	14.4
出生者数	1,228	1,129	1,044	1,141	1,115	1,129	1,121	971	996	1,106
死亡者数	994	955	1,002	1,023	1,083	1,042	1,117	1,046	1,054	1,134
自然増加数	234	174	42	118	32	87	4	-75	-58	-28

3月中の移動（転出超過等）に対する、4月の移動（転出超過等）による人口の回復状況

年月日	平5.5.1	6.5.1	7.5.1	8.5.1	9.5.1	10.5.1	11.5.1	12.5.1	13.5.1	14.5.1
回復状況	47.9%	58.0%	57.8%	62.9%	53.6%	50.7%	51.4%	58.2%	61.6%	57.1%

※1 平成2、7、12年は国勢調査による数値。

※2 平成13年5月1日から平成14年5月1日までの人口は平成12年国勢調査人口（確定値）を基礎に推計している。

※3 増加数は、平成2、7、12年が前回、その他が前月に対するものである。

※4 社会動態の算定には、県間移動数に加え、県内市町村間移動数を含めている。

2 本県の経済動向

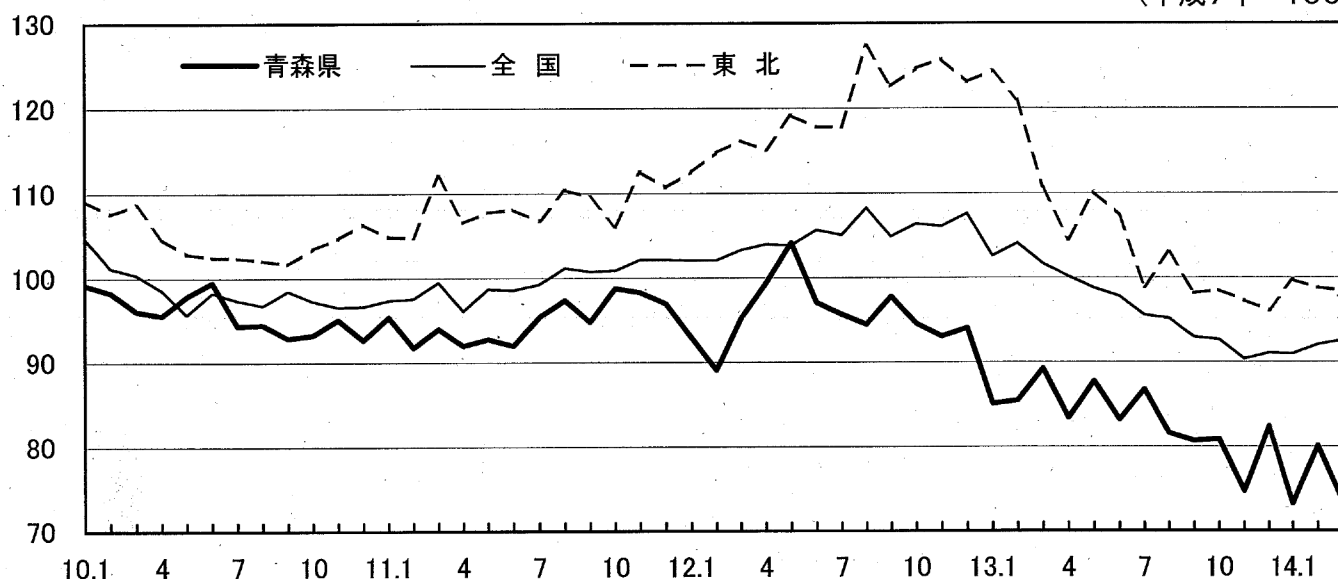
(2) 主要経済指標の動向

(2-1) 製造業の生産

平成14年3月の青森県鉱工業生産指数(平成7年=100)は、季節調整済指数が73.3で、前月比8.5%の低下となった。また、原指数は71.2で、前年同月比19.3%の低下となった。

季節調整済指数で前月からの動きをみると、食料品工業、一般機械工業、繊維工業などが上昇に寄与した一方、化学工業、金属製品工業、石油・石炭製品工業などが低下し、鉱工業全体で8.5%の低下となった。

青森県・全国・東北の鉱工業生産指数推移(季節調整済指数)(平成7年=100)

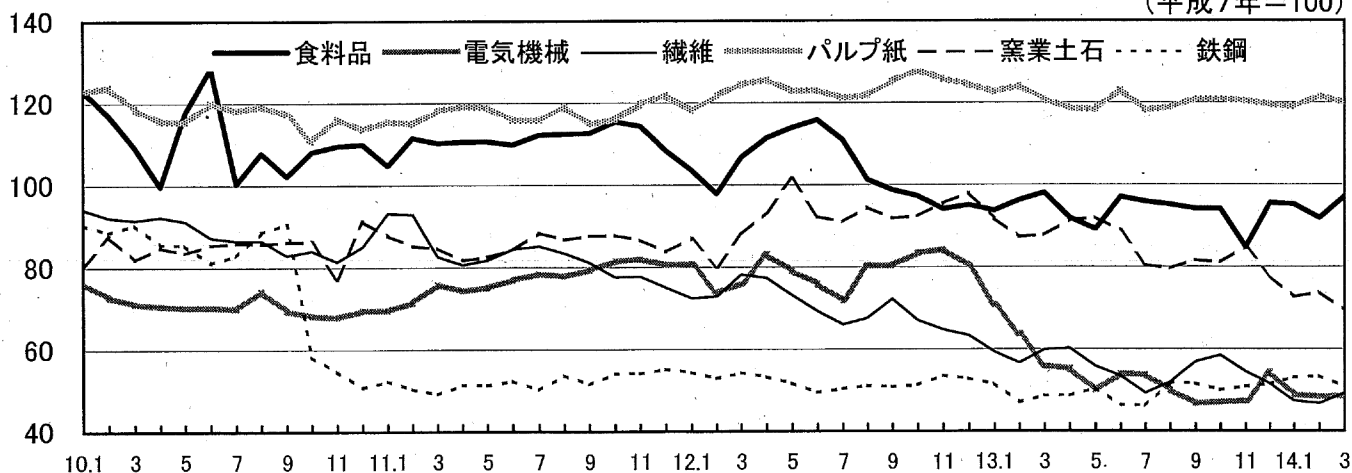


◎業種別動向(前月比)

プラス			マイナス		
業種	前月比(%)	寄与率(%)	業種	前月比(%)	寄与率(%)
(鉱工業)				-8.5	-100.0
食料品工業	5.7	15.6	化学工業	-82.5	-45.9
一般機械工業	17.3	5.6	金属製品工業	-69.4	-36.1
繊維工業	5.3	2.1	石油・石炭製品工業	-85.7	-28.4
家具工業	26.0	0.9	窯業・土石製品工業	-6.0	-3.3
電気機械工業	0.4	0.4	精密機械工業	-13.8	-2.2

主要業種の生産動向(季節調整済指数)

(平成7年=100)



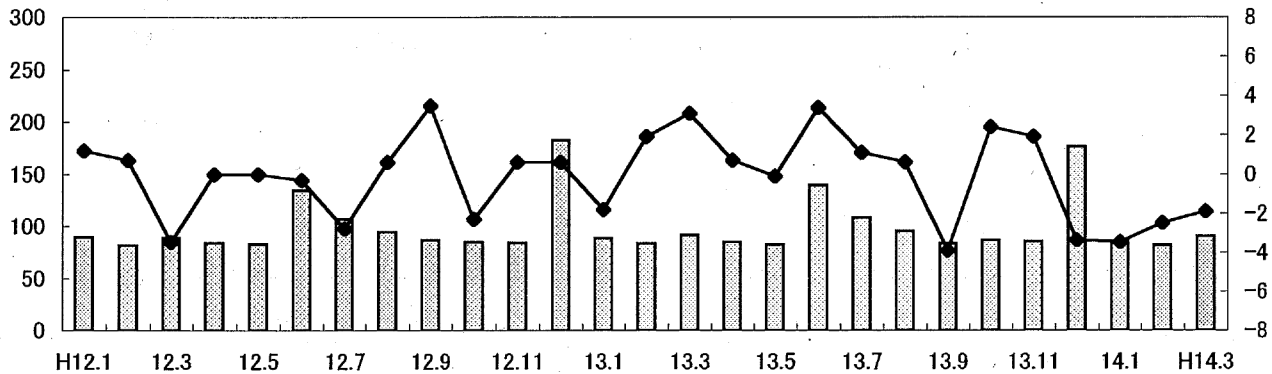
(2-2) 雇用情勢

平成14年3月の現金給与総額は258,012円で前年同月比1.9%減となった。(事業所規模5人以上) 定期給与の全国対比は84.9 となった。

所定外労働時間は8.3時間で、前年同月比7.0%減となった。(事業所規模5人以上)
有効求人倍率は0.27倍で、横ばいだった。

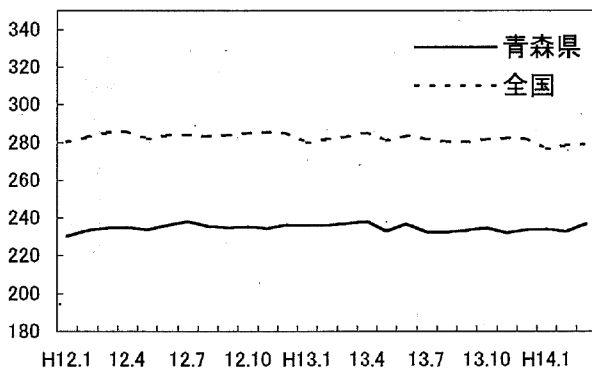
賃金指数の推移(調査産業計、5人以上)

現金給与総額指数
前年同月比(%)



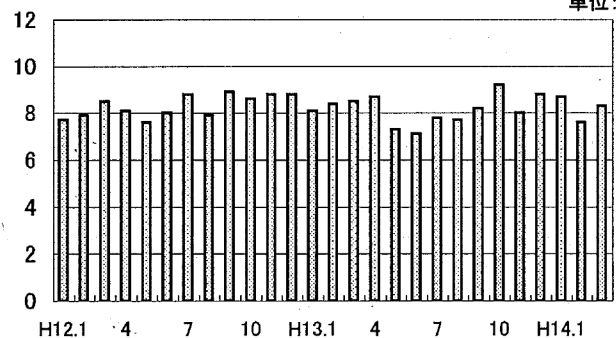
定期給与の推移(調査産業計、5人以上)

単位:千円



所定外労働時間数
(調査産業計、5人以上)

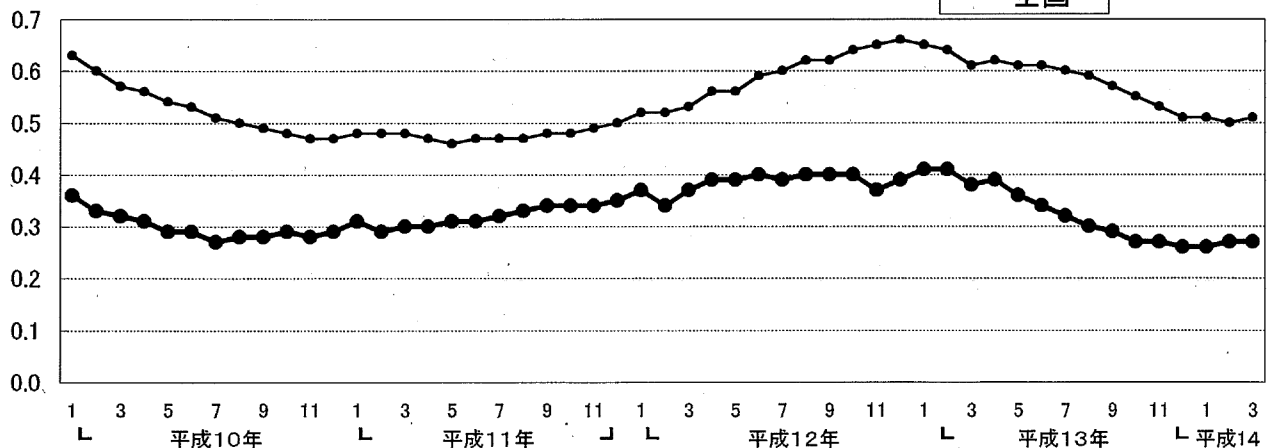
単位:時間



資料:県統計情報課「毎月勤労統計調査結果(速報)」

有効求人倍率(季節調整済値)

青森県
全国



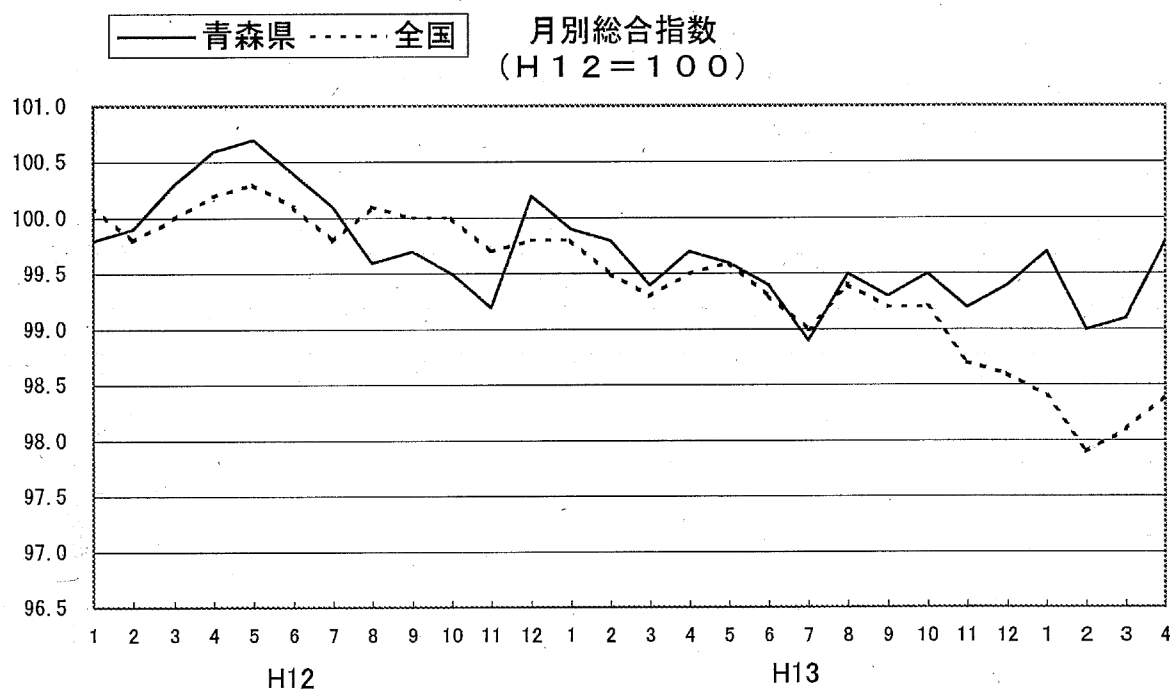
資料:青森労働局職業安定部職業安定課

(2-3) 物価

平成14年4月の青森県消費者物価指数は、平成12年を100とした総合指数で99.8となり、前月比0.7%、前年同月比0.1%といずれも上昇した。

前月指数と比較すると、「被服及び履き物」(4.4%)等が上昇し、「保健医療」(0.9%)等が下落した。

また、前年同月指数と比較すると、「教育」(3.7%)等が上昇し、「教養娯楽」(3.2%)等が下落した。



10大費目別指数の動き

(平成12年=100)

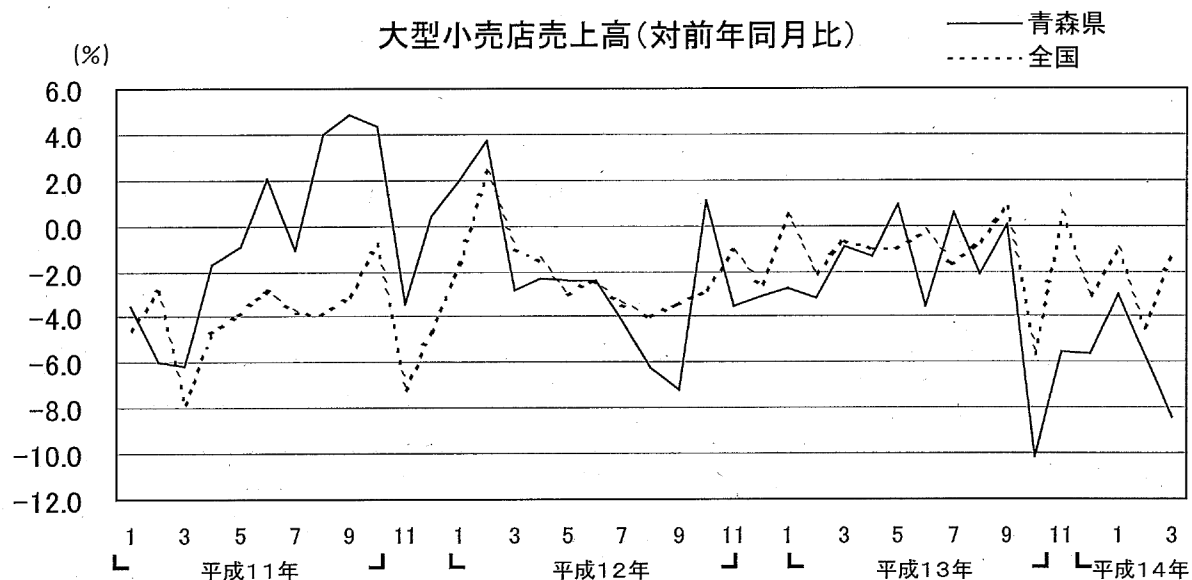
	総合	総合 (帰属 家賃を 除く)	総合 (生鮮 食品を 除く)	食料	生鮮食 品	住居	光熱・ 水道	家具 ・家事 用品	被服及 び履 き物	保健医 療	交通・ 通信	教育	教養娯 楽	諸雑費
当月指数	99.8	99.0	99.9	101.1	98.4	103.5	99.8	96.3	95.5	103.6	97.3	105.5	93.1	99.5
前月比	0.7	0.8	0.5	1.3	4.1	0.0	0.0	0.9	4.4	▲0.9	0.2	4.2	▲0.6	0.3
前年同月比	0.1	▲1.5	0.4	0.8	▲5.3	2.8	▲1.4	0.1	▲3.6	2.1	▲1.8	3.7	▲3.2	▲0.4

資料：県統計情報課「青森県消費者物価指数月報」

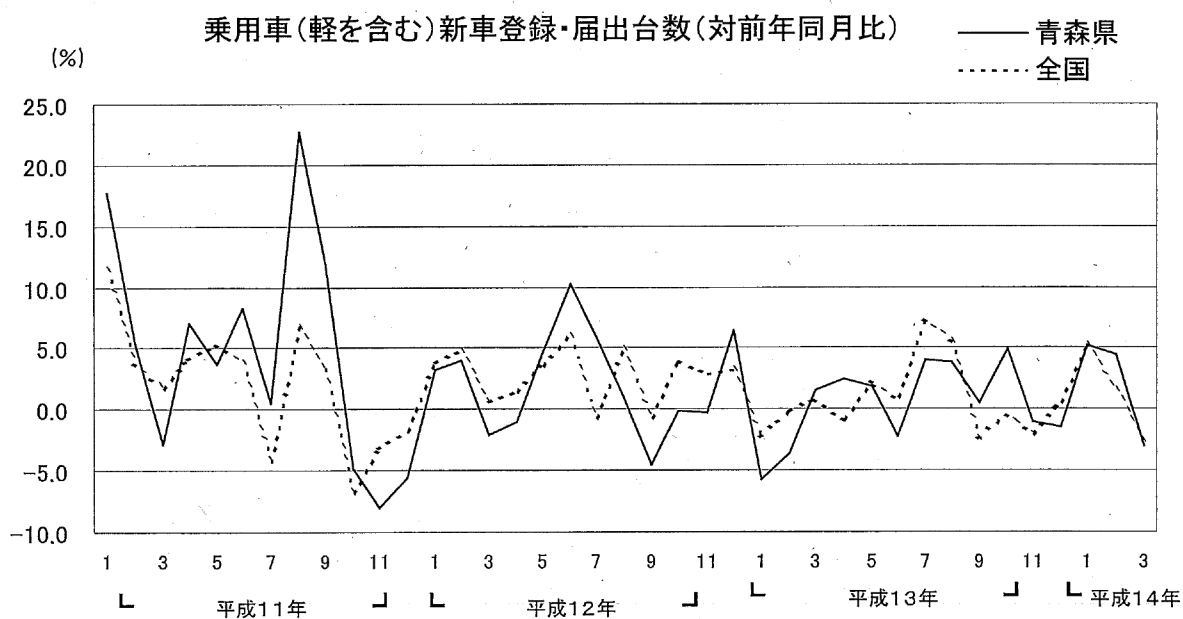
(2-4) 個人消費

平成14年3月の大型小売店売上高は、161億31百万円となっており、前年同月比8.4%の減となっている。

平成14年3月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は、7,813台で、前年同月比3.0%減となり、2ヶ月ぶりに前年を下回った。



資料：日本銀行青森支店、東北経済産業局

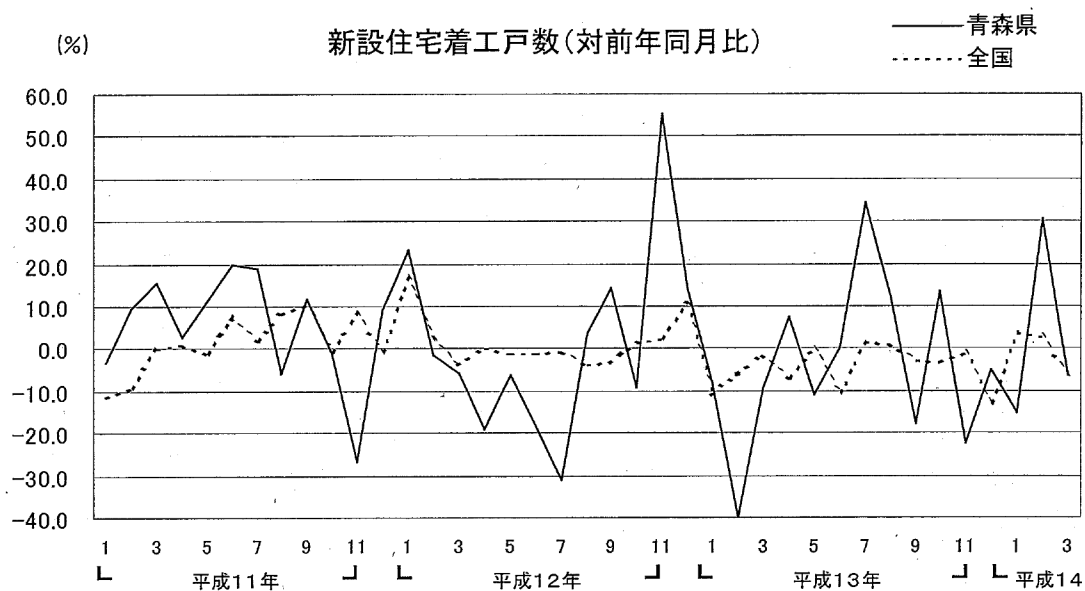


資料：青森県自動車会議所、日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会

(2-5) 住宅建設

平成13年の県内新設住宅着工戸数は、11,486戸で、前年比3.2%の減となっている。

平成14年3月の新設住宅着工戸数は681戸で、前年同月比6.1%の減となっている。



資料：国土交通省「建設統計月報」

(3) 景気動向指数

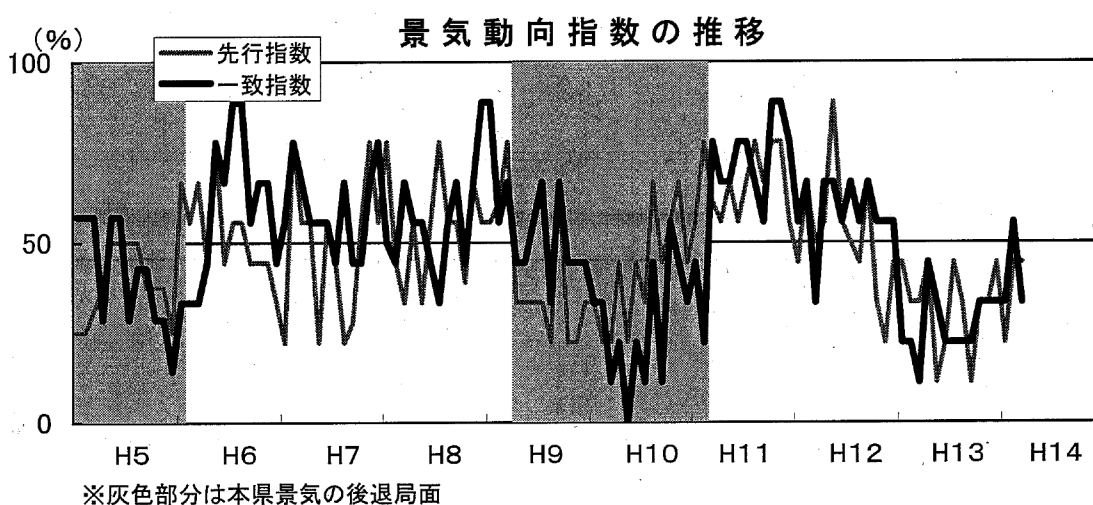
平成14年3月の景気動向指数は、先行指数44.4%、一致指数33.3%、遅行指数42.9%となった。

先行指数は、18か月連続50%を下回った。

一致指数は、2か月ぶりに50%を下回った。

遅行指数は、5か月連続50%を下回った。

3月の一致指数は、有効求人数(常用)、鉱工業生産指数、大型小売店販売額(実質)、海上出入貨物量(八戸港)、東北自動車道IC利用台数、大口電力使用量がマイナスとなったことから、50%を下回った。



●個別系列の動き

プラスの指標		マイナスの指標	
先行系列(9指標中5指標がマイナス)			
生産財生産指数	2か月連続	新規求人数(常用)	15か月連続
建築着工床面積(鉱+商+サ)	2か月連続	入職率(製造業)	5か月連続
中小企業景況DI	14か月ぶり	所定外労働時間指数(全産業)	2か月連続
企業倒産負債額	3か月ぶり	乗用車新車登録届出台数	4か月ぶり
		新設住宅着工戸数	2か月ぶり
一致系列(9指標中6指標がマイナス)			
電気機械生産指数	2か月連続	有効求人数(常用)	15か月連続
日銀券月中発行高	2か月連続	鉱工業生産指数	8か月連続
雇用保険基本手当初回受給者数	6か月ぶり	大型小売店販売額(実質)	2か月連続
		海上出入貨物量(八戸港)	3ヶ月ぶり
		東北自動車道IC利用台数	3ヶ月ぶり
		大口電力使用量	2か月ぶり
遅行系列(7指標中4指標がマイナス)			
1人平均月間現金給与総額	6か月連続	信用保証申込金額	6か月連続
常用雇用指数(製造業)	2か月連続	勤労者世帯家計消費支出(実質)	5か月連続
単位労働コスト(製造業)	2か月ぶり	消費者物価指数(帰属家賃除く総合)	4か月連続
		輸入通関実績(八戸港)	2か月連続

資料：県統計情報課「景気動向指数月報」